## 事務事業マネジメント<u>シート(平成23年度実績と平成24年度計画) 平成24年 9月20日更新</u>

									ニフェスト		<b>潜</b> 縣	集中改	- 本
III.	<b>事</b> 務	事業名	菊池台地	也用水土均	也改良区・合志町土	:地改良区・西合志	町土地改良区運営を		<b> </b> 連	□ 課題		ロップラン関	
総合	ř _	政 策	3	働く	人々が輝き続	けるまちづ	くり	所加	勇部 事業部		課長名	立山 :	和文
計画		施策	11		の振興				選課 農政語		担当者名		泰彦
体系	1	基本事業	31		基盤の確保	事条净亚	进入	所	禹班 農地	整備班	(内線)	1163	
	予算	算科目	<u>会計</u> 一般	<u>款</u> 6	<u>項 目</u> 1 12	_事業連番 10262	法令 根拠					度評価結果 先度評価結	
終	7	開始年度			l l	□ 23年度から	5 開始 事業	♥期間 □単	年度のみ	☑単年度繰込		£ 18	年度)
						,				定複数年度	(	~	年度)
					•				事業は全体	• •	4. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.		1
L=	手業	の内容】								【に対する運営 土地改良区約		金の軽減を	目的とされ
			てい		事業の減少に	- 伴いば助会	± 減妬されて	112					
		た背景・ ナ・今後の		EUX IX	サネの減少い	一件小洲的亚	ひがはられて	. 0.00					
		ヒを含む)											
【美	<b><u></u> 養務</b>	の流れ】			申請→内示−				事務 の補助を行う				
				ㅁᄱ	工地以及区区	->10 (10.	海山城县 1 12	1077207=177	O) THI B) [2 1] ]	0			
			_			21.6-1.4							
【主	なー	予算費目】	• 6-1	1-12-1	9 負担金及	ひ補助金							
【意	意見	や要望】	· 合;	志町土	地改良区、西	百合志町土地	改良区の合併	は出来ない	のか。(議会	<del>(</del> )			
		住民、議会、											
		象者、利害関 からどんな	8										
		要望が寄せ いるか?											
			소 ( -	D 0	D.I. A.N.I.								
1 (1) I		る不性姪の		•	PLAN)			新担	• 拡充区分		ı		
					[(23年度に行	った主な活	動) (DO)			度に計画して	いる主な活動	助)(PLAN)	
• 業	終	の内容と同	1じ。							土地改良区、	菊池台地用:	水土地改良	区への事務
								貝守1	補助金交付事	135			
1	活重	助指標(事務	8事業の	の活動	量を表す指標	票)		(単位) 予算(	の主な増減の	理由			
$\Rightarrow$	P .	助成件数					 			良区職員の退 合志町土地改			
	1	(=#. I=+ 2:	LI (5. ) -	7 7			 						
<del></del>	2000002000	(誰、何を 改良区組合		こしてい	<b>\</b> るのか)*	人や目然資源	<b></b>	(2)対	表指標(対象) 土地改良区	り大きさを表 組合員数	す指標)		<u>(単位)</u> : 人
_		<b>以及</b> 巴和 L	1 75					<i>⇒</i> ′ <sub>1</sub>	- ZZGKE	шцях			··¦^^
				て、対	対象をどう変	えるのか)		③成:	果指標(意図の	の達成度を表	す指標)		(単位)
・負	担	が軽減され	いる。					$\Rightarrow$ $\mathcal{T}$	歳入に対す	の達成度を表 る補助金の害	l合 		%
¥ (5)	4-7	田地描述台	マの珊巾	t	年度目標値記	1.字の担加			L			<b>松1</b> . 为	'ルコスト
					十段 日保順記 により、農業		を図る。						計画
												~	年度 0
(2)/	女士	f標・総事業	:弗										U
		移	, p	単位	21年度 実績(決算)	22年度 実績(決算)	23年度 目標(当初予算)	23年度 宝績(決質)	24年度 目標(当初予算)	25年度 予定	26年度 見込	27年度 見込	
	_		ア	件	3	3	3	3	3	3	3		3
	(I)	活動指標	イ			·			<u> </u>	<u> </u>			<u>-</u>   / <b> </b>
	<b>②</b>	対象指標	ア	人	1, 572	1, 570	1, 570	0	1, 570	1, 570	1, 570	1, 57	0
	•	713/11/M	イ		40	4.5	4.5		45	4.5	45		_
- 1	3	成果指標	7	%	18	15	15	0	15	15	15	<u>.</u>	5
		国庫支	出金	千円									-
	E	材 都道府県							f				-   /
1	事	原 地方		千円									
LP.	******	力 その		千円									_    /
投身	<b>業</b>			千円	00.400					14 000			_
7 -		一般則		千円 エm	23, 132 23, 132	19, 819 19, 819	20, 060 20, 060	20, 060		14, 862 14, 862	14, 862 14, 862	14, 29 14, 29	
入图	宣	(A) 事業 (A) のうち		千円	23, 132	19, 819	20, 060	20, 060	16, 077 1, 779	14, 862	14, 862		8 /
量		(A) のうち時		千円	23, 132	0	0	0		0	0		0 /
	ΛĪ	E規職員従		人	5	5	4	4	5	5	5		5 /
	#	延べ業務		時間	60	692	488	580		580	580	58	—II <i>I</i>
-	貴	(B) 人件		千円	238	2, 851	2, 010	2, 342		2, 389	2, 389	2, 38	<b>_</b> -  /
ŀ	·	タルコスト(	(A) + (B)	千円	23, 370	22, 670	22, 070	22, 402	18, 466	17, 251	17, 251	16, 68	7 IV

	事務事業名	菊池台地用水土地改良区・	合志町土地改良区・西合志町土地	改良区運営支援事業	所属部	事業部	所属課	農政課	
2	評価の部(SE *原則は23年度の		し複数年度事業は23	年度実績を置	沓まえての	途中評価			
(   E	①23年度目標達成原	度評価	☑達成した			□達成	<b>艾しなかった</b> ⇒	【原因 🕤	

	・ががいる。一人・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	し後数「及事来1820」及入順と始またでの途上計画		
目標達成度評価	①23年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成 したか、未達成の場合その原因は?	☑達成した	□達成しなかった	⇒【原因 ¬□
	②24年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見 込みはついているのか?	☑目標達成見込みあり⇒【理由 ¬ ・前年度並は見込める。	□目標達成は厳しい	、⇒【理由と対策 □
	③成果の向上余地	□向上余地がある ⇒【理由 気	☑向上余地がない	→【禰山 与
性評価	②成末の月上示地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる 余地はあるか?成果が頭打ちになってないか	・土地改良区の職員により運営されており、 されている。		- ·
	<ul><li>④類似事業との統廃合・連携の可能性</li></ul>	<ul> <li>☑他に手段がある (具体的な手段、事務事業)</li> <li>□統廃合・連携ができる ⇒【理由 つ 図統廃合・連携ができない ⇒【理由 つ ・他に類似事業がない。</li> </ul>	□他に手段がない	⇒【理由 ¬□
	目的を達成するには、この事務事業以外他に 方法はないか?類似事業との統廃合ができる か?類似事業との連携を図ることにより、 成果の向上が期待できるか?			
率性評価	⑤事業費の削減余地	□削減余地がある ⇒【理由 ¬¬ ・財務内容を検討し、事業費の削減を行って	☑削減余地がない ている。	⇒【理由 ¬
	成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)			
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減 余地	□削減余地がある ⇒【理由 ¬¬ ・削減余地が見当たらない。	☑削減余地がない	⇒【理由 与
	やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? 成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできない か? (アウトソーシングなど)			
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?	□見直し余地がある ⇒【理由 ¬¬ ・受益者全体の負担軽減になっており公平¬		→【理由 ¬
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの 行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体 に移行できないか?	□見直し余地がある ⇒ 【理由 ¬ ・土地改良事業は農家・公共団体の仕事である。 ですい環境をつくるのは、市が行うことはを	☑役割分担は適正で あり、 <b>受益者の負担</b> 妥当である。	-

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

・土地改良区への補助は、組合員の賦課金の軽減及び農業振興の観点から今後も必要である。

* **	

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁) とその解決策